

文化財名 脇差(銘 應貫洞長章需盛岡住山内國多似巖鉄造之萬延元年二月日)

釜石市指定文化財

指定日 昭和55年3月28日

制作年 萬延元(1860)年

寸法 刃長37.3cm 反り0.9cm

銘内容 脇差の銘には「貫洞長章(瀬左衛門)の求めに応じて、盛岡に住む山内國多が巖鉄をつかってこの刀を作った」という文字が彫られています。



貫洞長章は、山田の御給人で大橋鉄鉦山の出資者であり、初代経営者でした。日本初の高炉法による連続出鉄を成功させた大橋鉄鉦山の鉄鉄で作られた刀として、当市の近代製鉄業史を物語る貴重な歴史資料となっています。

刀工の山内國多は盛岡藩のお抱え刀工新藤国義の弟子山内国永の一族と考えられています。生没年などは不明ながら多数の作品が残っています。

「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめるまち かまいし

佐々木豊のおすすめ本



市民生活部長 佐々木豊

『「面白い!」を見つける - 物事の見え方が変わる発想法』

林 雄司/作 (ちくまプリマー新書)

普段、何気なく見過ごしている風景も、ちょっと気を付けてみると「あれ?」と思うことがありますよね。町の中には不思議なもの、変わったものがあふれています。そんな面白いものを見つけ方、楽しみ方を教えてくれる本です。気軽に読んでみてください。釜石にもたくさん面白いものがありますよ。神社の手水屋の屋根の上になぜ「パンダ?」なぜ「ここに扉?」って場所の崖の扉などなど、それで釜石の歴史を知ることできます。さあ、みんなで町探検に出かけましょう。

問い合わせ 市まちづくり課 ☎27-8454

意見を募集します

広く市民の皆さんに、この案への意見を募集します。

内容	第5次釜石市行政改革大綱(案)	第4次釜石市障がい者福祉計画(案)
募集期間	3月6日(金)まで	2月18日(水)~3月19日(木)
担当	市総務課	市地域福祉課
資料の閲覧	市ホームページに掲載する他、市市民課、各地区生活応援センター、市保健福祉センター、図書館、市オープンシティ・プロモーション室に備え付けます。	
提出方法	持参、郵送、FAX、メールなどの文書で提出してください。	

問い合わせ 市オープンシティ・プロモーション室 〒026-8686 只越町3-9-13  
☎27-8463 FAX22-2686 ✉opencity@city.kamaishi.iwate.jp



がん検診 意向確認書を送付します

保健案内板

【問い合わせ】市健康推進課 ☎22-0179

令和8年度がん検診意向確認書を2月中旬に発送します。検診の申し込みの有無に関わらず必ず返送してください。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

※2月下旬までにがん検診意向確認書が届かない場合は、ご連絡ください

がんは日本人の死因第1位で、年間約38万人が亡くなっています。早期のがんは、ほとんど自覚症状がないため、検診を受けて早期発見・早期治療につなげることが大切です。がん検診は、症状がない人のための検診です。症状がある場合は、必ず医療機関を受診してください。

提出期限  
3月19日(木)  
消印有効

〇市が実施する検診

検診名	対象者	実施予定期間	検査内容	検診料(予定)	受検間隔
乳がん検診	40歳以上の女性	6~9月頃	①マンモグラフィ検査	50歳以上2,500円	2年に1回
子宮頸がん検診	20歳以上の女性		②超音波検査(40代のみ)	40~49歳3,000円	
大腸がん検診	40歳以上の男女	7~10月頃	①子宮頸部細胞診	2,000円	1年に1回
肺がん(結核)検診			②内診・経膈超音波検査	1,000円	
胃がん検診		9月~11月頃	便潜血反応検査	1,000円	
			胸部レントゲン検査	1,000円	
			胃部レントゲン検査	2,500円	

※検診料金が無料になる人

- ①70歳以上の人(令和9年3月31日時点) ②令和7年度市民税非課税世帯の人 ③生活保護受給者(②・③は基準日あり)

※年齢は、令和9年3月31日(令和8年度末)を基準としています

※自己負担額や検診実施時期は、変更になる場合があります



市ホームページ

令和7年度こころの相談会

眠れない、イライラが止まらない、こころが休まらないなど、こころの不調で悩んでいませんか。ご自身やご家族のことなどお気軽にご相談ください。

日時 2月27日(金) ①10時~ ②11時~ ③15時~ 申込期限 2月20日(金)  
3月3日(火) ①13時~ ②14時~ ③15時~ 申込期限 2月25日(水)

場所 釜石市保健福祉センター 8階傾聴ルーム  
内容 臨床心理士による1人45分程度の個別相談  
注意事項 初めての人を優先させていただきます



問い合わせ 市健康推進課 ☎22-0179

とても大事な自分の歯  
皆さんの中には歯科治療が1回で終わらず何回もかかるので「抜歯して、早く歯科治療を終わりたい」と考えている人が多いのではないのでしょうか?  
ビジネス雑誌プレジデントで、退職した60代を対象にアンケートを行い定年退職前や退職後におけば良かったと後悔していることの第1位に「歯をもっと大切に」という結果が出ました。  
退職後はゆっくり温泉に行ったり、おいしいものを食べたいと思っても現役時代に歯を抜いてしまえば、歯がないから噛みにくい。また、しっかり食事がとれないので疲れやすくなって外に出ることが億劫になり、家にいる時間が多くなってしまう。そうならないように皆さんは「1日3回磨いているから自分は大丈夫」と思っていますか? 口の中を隅々まできれいにしていれば問題ありませんが、自分の奥歯の裏まで見ることができない人はいません。毎日歯ブラシをしているのに、虫歯や歯周病になってしまったという人は多いのではないでしょうか? 自分では、完璧に磨いたつもりだけど、磨けていないというのが現状です。  
歯科医院では、皆さんの口腔内を隅々までみて虫歯の状態、歯周病の状態、歯の磨き方をチェックして患者さんの歯を残す努力をします。  
痛いときや詰め物が取れたときだけ歯科医院で見てもらうのではなく、少なくとも、半年に一度は定期的にチェックして、自分の歯でおいしいものを食べましょう。



釜石市歯科医師会  
三浦 孝  
三浦 歯科医院

ワンポイントアドバイス